

オリックス資源循環株式会社 環境報告書（2023年度版）

会社概要

商 号	オリックス資源循環株式会社	
設 立	2002年9月18日	
事業所	本社事務所 東京都港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル南館 寄居工場 埼玉県大里郡寄居町大字三ヶ山313	
事業内容	廃棄物処理事業（一般廃棄物、産業廃棄物）の展開、企画、投資	
株 主	オリックス株式会社（100％）	
取得許可	一般廃棄物処理施設設置許可	許可番号13
	産業廃棄物処理施設設置許可	許可番号 4-24
	一般廃棄物処理業許可	許可番号 D2304S030
	産業廃棄物処分業許可	許可番号 01120110983
	特別管理産業廃棄物処分業許可	許可番号 01170110983

ISO登録内容

登 録 事 業 者	オリックス資源循環株式会社 寄居工場
登 録 範 囲	一般廃棄物、産業廃棄物および特別管理産業廃棄物（廃油・廃酸・廃アルカリ）の中間処分（焼却）ならびにそれらの熔融処理による精製合成ガス・スラグ・メタル・硫黄・金属水酸化物・工業塩等の再資源化に係わる事業活動
登 録 証 番 号	11690
初 回 登 録 日	2009年1月29日
適 合 規 格	ISO 14001:2015 / JIS Q 14001:2015
認 証 機 関	インターテック・サーティフィケーション株式会社

事業認定

当社は、廃棄物の有するエネルギーを可能な限り有効に活用すべきであると考えています。寄居工場では、廃棄物から熔融スラグを製造しています。この熔融スラグは、安全性や品質など一定の基準を満たすリサイクル製品「エコスラグ」として「彩の国リサイクル製品（埼玉県）」の特選品に認定され、道路の路盤材などに利用されています。また、地球温暖化の防止に関し、「廃棄物処理施設における地球温暖化対策事業（環境省）」としての認定を受けています。この認定は、廃棄物の処理に関して温暖化対策に資する高効率廃棄物発電、バイオマス利用施設などの事業に対してなされるものです。当社は、廃棄物処理分野において、循環型社会構築のための廃棄物のリサイクルを推進しつつ、廃棄物を有効活用することで地球温暖化の防止に貢献していきます。



エコスラグ



ガスエンジン



ガスタービン

環境理念及び環境方針

オリックス資源循環株式会社 環境理念・環境方針

環境理念

オリックス資源循環株式会社は、廃棄物処理の事業活動を通じて、廃棄物資源の付加価値の高い利用と環境保全に努め、地域社会並びにかけがえのない地球を健全な状態に保ち、人類と自然との共生を目指します。

環境方針

1. 当社は、環境に関する法令、条例、協定及び当社の同意するその他の要求事項を遵守する。
2. 当社は、地域環境の維持と地域への貢献を通して地域との調和を図る。
3. 当社は、事業活動において環境に与える影響を的確に捉え、技術的、経済的に可能な範囲で環境マネジメントシステムを構築し、継続的に運用する。
4. 当社は、当社の事業活動における環境側面を認識し、環境汚染の予防と環境保護に取り組む。
5. 当社は、当社が行う事業活動が環境に与える影響の中で、廃棄物の有する資源としての有効利用と消費資源の低減について目的、目標を設定し、定期的に見直す。

2022年6月1日 制定
オリックス資源循環株式会社
代表取締役 有元 健太郎
(登録サイト: 寄居工場)

省エネルギー（地球温暖化対策）に対する取り組み

寄居工場では、省エネルギーに対する取り組みとして、埼玉県地球温暖化対策推進条例に基づき、事業活動に伴うエネルギー起源CO₂発生量につき削減目標を定めています。その削減目標は、過去の実績により定めた基準排出量^{※1}に対して所定の期間^{※2}における排出量を削減するもので、第3計画期間においては△20%と定めています。2022年度は前年度のCO₂排出量に対し21.2%削減しております。それらの成果はエネルギーの消費効率を高めたことによるものであり、そのために、工場施設の不停止・対策、運転方法の合理化、機器システムの変更などを継続的に行っています。

